



第 1242 回例会報告

平成 23 年 10 月 6 日(木) 曇り

会長挨拶

会長 三村昌暉

ガバナー公式訪問例会

本日はガバナー公式訪問例会です。後ほど都筑文男ガバナーよりご示唆をいただきます。

さて、今月は職業奉仕月間です。

職業奉仕の理想を日常的に実践するようクラブの参加を強調する為、毎年10月は「職業奉仕月間」と定められています。職業奉仕月間中に推奨されるクラブ活動には、地区レベルの行事でロータリー・ボランティア (RI のロータリー・ボランティア・プログラム) を表彰すること、ロータリー親睦活動への参加を推進すること、職業奉仕活動またはプロジェクトを提唱すること、及び空席の職業分類に会員を入会させる会員増強活動などがある。と、手続要覧に記されております。

レターボックスに「職業に関する声明」と「ロータリアンの職業宣言」を配布しておきました。職業奉仕はよく分からんという方はご一読いただければ手助けになると思います。ロータリアンは、上記の「声明と宣言」を理解しているという前提で職業奉仕の議論や事業が成り立つ訳ですので宜しくお願い致します。

当社は昔から何人かの職人さんに支えられた商売でありました。40数年前家業を継ぐ為帰省した折、その方々との懇親会の席上で、今では故人になられたある方からよくご指導いただいた言葉があります。それは「まず第一は、お客様の利益を最優先に考えること。信用は永きに亘る信頼の積み重ねだが、一瞬にして失われる事を忘れるな」と言うものでありました。よく言い聞かされたにもかかわらず、夜の大手町ではすっかり忘れてしまっていて、自由奔放に振舞った、若い頃の行状を振り返りますと、内心忸怩たる思いであります。今はロータ

リーの職業奉仕理念をよく心に言い聞かせ、ロータリアンとして恥ずかしくない日々を送っているつもりです。

諏訪湖RC創立時の気概”諏訪の湖を心の鏡として研鑽を深め奉仕の誠を尽くそう“を常に念頭に、学び実践していきたいと思っておりますので会員の皆さん方には、更なるご指導宜しくお願い致します。有り難う御座いました。

◇幹事報告◇

【報告事項】

①本日は都筑ガバナーの公式訪問日です。小松ガバナー補佐が立ち会いのもと、会長幹事懇談が別室にて行われました。諏訪湖RCの運営内容の充実さが改めて見直されました。

②東日本大震災義援金として 2600 地区で集まった「2770 万円」の配布先と金額等について、都筑ガバナーから詳細な説明を受けました。義援金の授受を取材した信濃毎日新聞に内容が掲載されておりますので回覧を致します。

【連絡事項】

①「地区大会」二日目の16日の件は、後日、別途詳

■ニコニコ BOX 26 名 28,000 円 累 計 380,000 円 目標額 130 万円 達成率 29.2%		■出席報告 会 員 数 33 名 出席対象 33 名 出席者数 27 名 出 席 率 81.8% 前回修正 84.8%	
■今週のこぼ 河西さん「しもすわまちなか大学」総長就任おめでとうございます。すばらしい大学にしてください。 溝口幸二		■ 次回のプログラム 10 月 20 日 プロに学ぶ クラブ奉仕委員会	



2011-2012 年度 国際ロータリーテーマ
こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
Reach within to Embrace Humanity

細を連絡致します。

②岡谷クラブから 10/18 は夜間例会との例会変更通知が来ております。また、松本南 RC から、松本地震の影響による事務所移転のお知らせが来ております。詳細が必要な会員はのちほど私にお申し出下さい。

③訃報: 富士見 RC 会員・和田敬三様が63歳で逝去されました。

④麻薬・覚醒剤乱用防止運動が 10/1～11/30 間、実施されております。会員の事業所等を通じて各家庭に・青少年層に浸透できるようにお計らい下さい。

⑤ポリオ撲滅公開イベント／パネル討論会(10/24・月)に参加しましょう。参加できる会員は幹事宛ご連絡下さい。

⑥都筑ガバナーのご提案による「震災支援募金箱」に絶大なるご協力をお願い致します。

【受領文書】

ウィークリー＝諏訪 RC

第 1242 回例会 ガバナー公式訪問例会

2600 地区ガバナー 都筑文夫

本日の例会は、都筑文夫 2600 地区ガバナーをお迎えしてガバナー公式訪問例会が行われました。

まず RI テーマ「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」から 2600 地区テーマの「博愛は心の中に、あなたがロータリーです」までスライドを使ってわかりやすく説明していただきました


その後「会員増強問題」では、若い会員を増やすことを力説され、今後変わっていく新地区補助金、グローバル補助金についても諏訪湖 RC にとっても大変興味のあるところで、詳しい説明は、今後の活動に役立つものとなりました。締めくくりにお話いただきました、大震災の今後の支援の体制については「一年で終わるようなものでなく持続性ある運動である」とご指摘いただき、地区を含めた方針の説明をいただきました。

30 分があつという間に過ぎる密度の濃い例会でした。都筑ガバナーありがとうございました。

諏訪湖 RC

「諏訪の湖を心の鏡として研鑽を深め 奉仕の誠を尽くそう」を常に心に

- ・クラブ歴: 25年 (1985)
- ・会員数: 33名・平均年: 63歳
- ・会員増強目標: 純増2名
- ・姉妹提携: RID2650 大津中央RC(1989)
- ・下諏訪中学校の生徒と協働事業(ブナの植林)
- ・みんなで支える里山整備事業(9年)
- ・諏訪湖浄化活動
- ・諏訪湖アダプトプログラム活動
- ・セブ島支援プロジェクト(MG) (7年)
- HP更新を!
- 諏訪地区からガバナーノミニーを



諏訪湖ロータリーのことも、よくお調べのうえ訪問いただきスライドの中に記載されていました。近日中にスライドはホームページに記載いたします



公式訪問例会終了後ガバナー、ガバナー補佐を囲んで記念撮影を行いました